

別記第2号様式

随 意 契 約 結 果 一 覧

課等名	契約の名称	契約年月日	契約の相手方	契約金額（円）	契約の相手方を選定した理由	摘 要
渡島教育局	道立学校情報処理教育 機器賃貸借契約に係る リース物件移設業務	令和3年3月10日	青森市橋本1丁目4番1 0号 みちのくリース株式会 社	1,477,300円	<p>（理由）</p> <p>ア 現在契約中のリース物件の移設を目的として おり、サーバーやパソコン等情報機器の設定、 調整については、現在のネットワーク環境や設 定情報等を熟知した者が行う必要がある。</p> <p>イ 保守サービスについては、契約書第6条第2項 及び第11条各号の規定に基づき、賃貸人が行う 必要があるが、他社が設定等を行った場合、移 設後の故障や不具合に対し、原因が移設時の設 定によるものなのか、通常の使用によるものな のか曖昧になり、原因の特定に時間を要する等、 契約書に基づいた賃貸人による迅速かつ適切な 保守サービスを履行することが困難になる。</p> <p>（根拠）</p> <p>地方自治法施行令第167条の2第1項第2号及 び北海道財務規則運用方針第3節関係1（2）</p>	

注1 この様式は、年度ごと、月ごと等、適宜区分して使用すること。

2 課等ごとに公表する場合は、「課等名」欄は適宜削除して使用すること。

3 「契約の相手方」欄は、契約の相手方の商号又は名称及び住所を記載すること。

4 公表の対象契約のうち、特定調達契約以外の契約で公表の必要性がある契約において、契約の相手方が個人（事業者である個人を除く。）の場合にあっては、契約担当者等は、北海道個人情報保護条例（平成6年条例第2号）等関係法令に従って取得した個人情報を適正に取り扱い、契約の相手方の個人名を公表しないときには、「契約の相手方」欄に「A」、「B」など個人が特定できないように記載すること。

5 「契約の相手方を選定した理由」欄には、決定書等に記載した理由及び契約方法の根拠を記載すること。

6 単価契約の場合は、「契約金額」欄に「月額〇〇円」等と記載し、「摘要」欄に「単価契約 総価額〇〇円」等と記載すること。

